

第11回お庭の生きもの調査2025 8月速報

結果概要

- 2025年8月の調査では、2つの調査で合わせて全19目50科66種が確認されました。
- 7月よりも18種減りましたが、13種が新たに報告されました。
- 今年度初めてセセリチョウの仲間や鳴くバッタの仲間が確認されました。
- アリの仲間とカタツムリ・ナメクジの仲間は、はじめてのお庭の生きもの調査でのみで確認されました。
- ニホントカゲは目撃されたすべての庭で最大目撃数2～5個体確認されており、今年生まれの幼体がみつかったと考えられます。



写真 オオチャバナセセリ
調査員提供



写真 ツヅレサセコオロギ
調査員提供

調査の目的

個人宅の庭を訪れる生きものを定点で観察し、そのデータを収集することで、生物多様性の現状把握と保全・回復のための施策立案の基礎データとして活用すること。

調査の概要

- 調査期間： 2025年8月1日～31日
- 調査員登録数： 68件（2025年9月10日時点）
- 調査庭数： 11庭
- 報告件数： 117件

表1 都道府県別調査員登録数

北海道	0	東京都	17	滋賀県	1	香川県	2
青森県	0	神奈川県	2	京都府	1	愛媛県	0
岩手県	0	新潟県	0	大阪府	3	高知県	1
宮城県	2	富山県	0	兵庫県	0	福岡県	1
秋田県	0	石川県	0	奈良県	2	佐賀県	0
山形県	0	福井県	1	和歌山県	1	長崎県	2
福島県	1	山梨県	4	鳥取県	0	熊本県	0
茨城県	4	長野県	2	島根県	0	大分県	1
栃木県	1	岐阜県	1	岡山県	0	宮崎県	0
群馬県	2	静岡県	1	広島県	0	鹿児島県	0
埼玉県	6	愛知県	3	山口県	0	沖縄県	0
千葉県	4	三重県	1	徳島県	1	合計	68

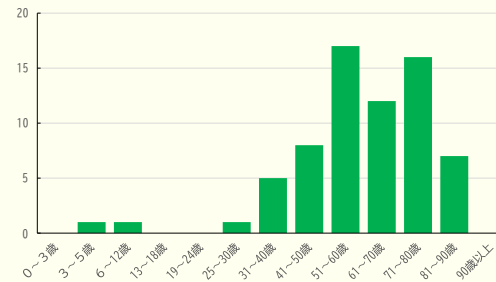


図1 年代別調査員登録数

お庭の特徴

- 庭を歩いて見るや手入れをしながら見るが多いです。
- 1階の地表面にあるお庭が最も多いです。

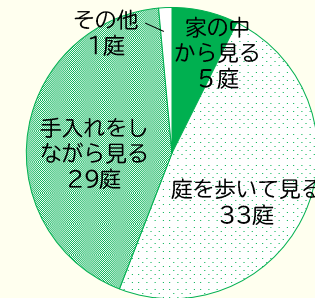


図2 観察の方法

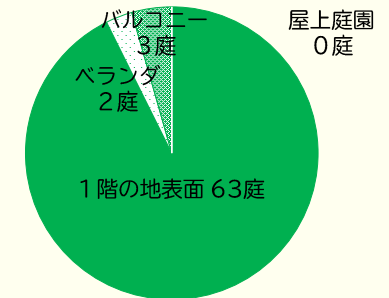


図3 お庭の種類

はじめてのお庭の生きものの調査 調査結果

結果概要 (図4)

- スズメバチ・アシナガバチの仲間、トンボの仲間、クモの仲間が2庭両方で見られました。
- 次いで、白いチョウの仲間、オンブバッタなどを見た報告が1件ずつでした。
- アリの仲間とカタツムリ・ナメクジの仲間は、この調査のみで確認されました。

調査の概要

- 調査期間： 2025年8月1日～31日
- 調査庭数： 2庭
- 報告件数： 2件
(2025年9月10日時点)

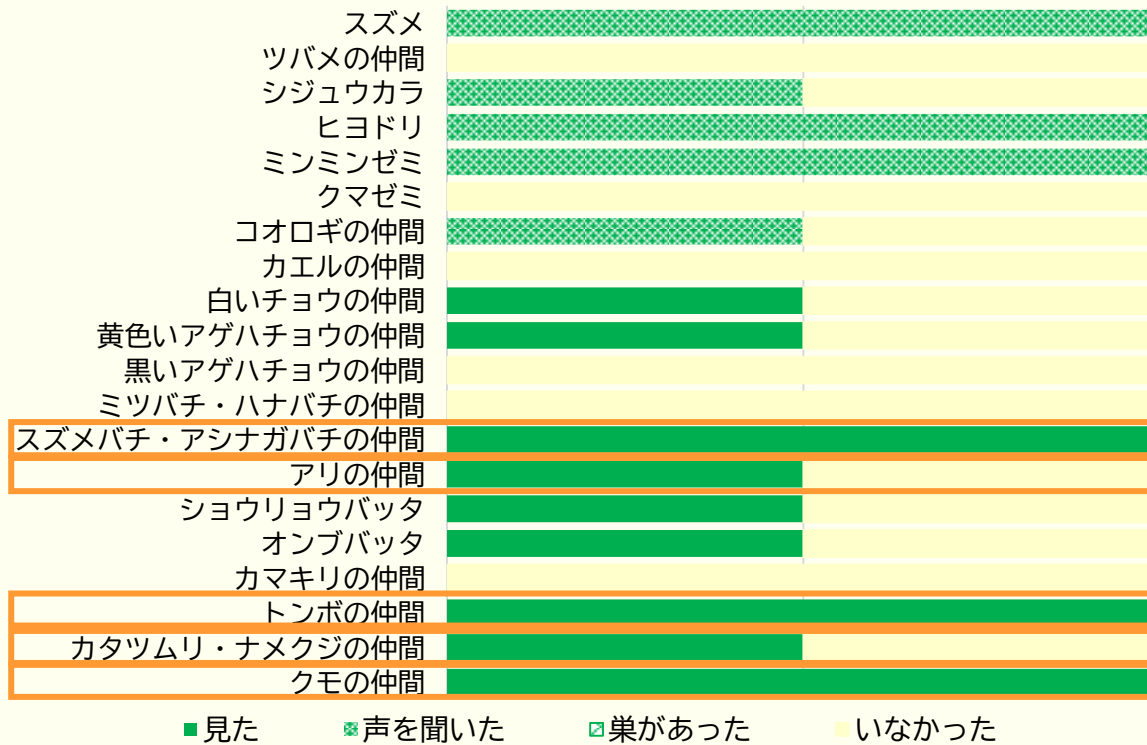


図4 はじめてのお庭の生きものの調査 各調査項目の報告内訳



写真 セグロアシナガバチ
調査員提供



写真 アキアカネ
「はじめてのお庭の生きものの調査」入力フォームより



写真 オンブバッタ
調査員提供



写真 ナメクジ属の一種
調査員提供